

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和7年3月19日17時45分
近畿地方整備局
道路部
防災室・災害対策マネジメント室
福井河川国道事務所

おおの かみはんばら
国道158号 大野市 上半原(福井県管理)の斜面崩壊に対する
国土交通省の支援状況について【第1報】

本日早朝に発生した福井県管理の国道158号大野市上半原における大規模な斜面崩落に対して、国土交通省より、以下の支援を実施しております。

<国土交通省の主な支援状況>

- 被災状況の把握や今後の対応にかかる福井県との迅速な連絡調整を図るため、福井県奥越土木事務所にリエゾン(職員)1名を派遣
- 被災状況の把握や二次災害の発生を防ぐため、遠隔での常時監視ができるよう、Ku-SAT(衛星通信機器)を使用し、衛星通信回線を活用した常時監視体制を構築
- 今後、国土技術政策総合研究所や土木研究所等による被災状況調査を実施予定

引き続き、福井県の意向を踏まえ、被災箇所の早期復旧に向け、災害対策用機械の提供や技術的支援を展開してまいります。

なお、斜面崩落に伴う通行止めにより、福井県・岐阜県境が通行不可となったため、中日本高速道路(株)などの関係機関と連携して、道路情報板にて広域迂回促す情報提供を実施しています。

<取扱い>

<配布場所> 福井県政記者クラブ
近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 道路部 地域道路課
地域道路調整官 藤田 晶久(ふじた あきひさ)
課長 東岡 正樹(ひがしおか まさき)
電話 06-6942-1141(代表)

衛星通信車・Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)

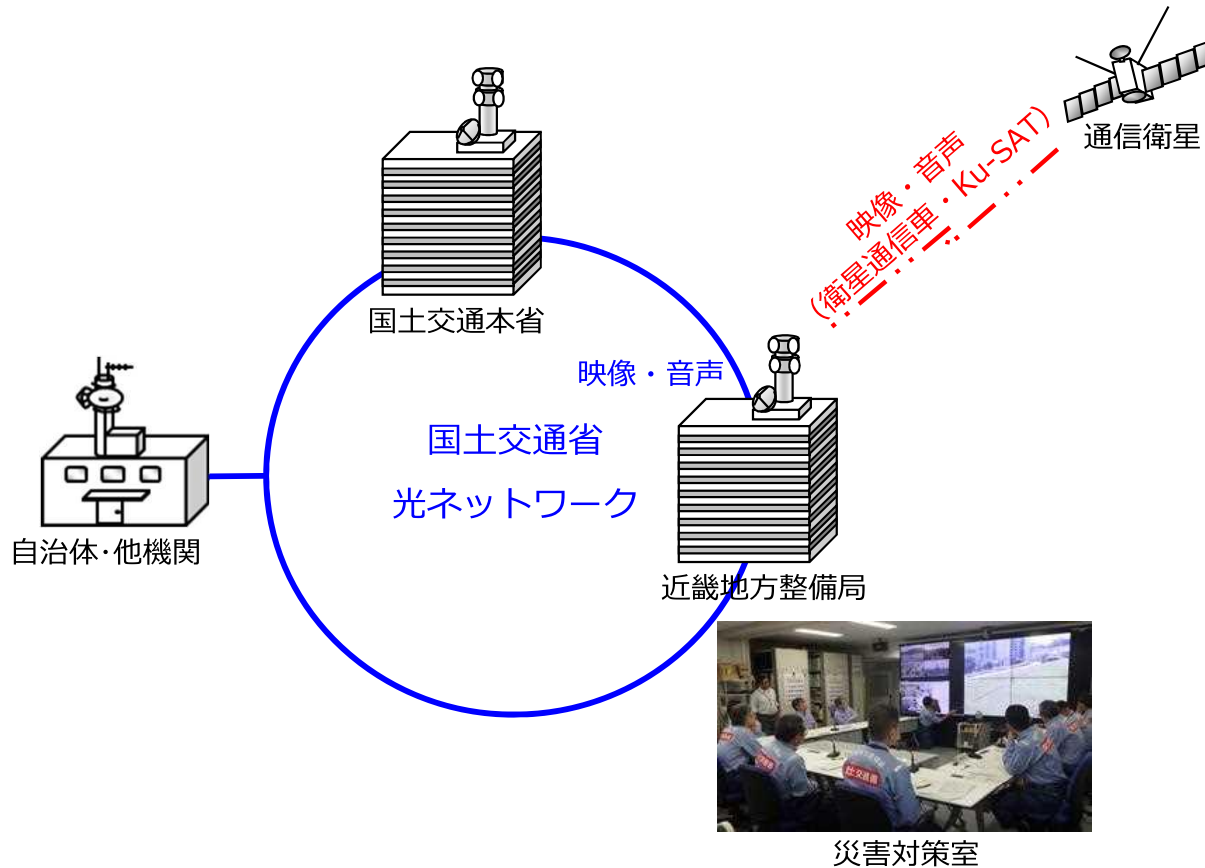
(設備概要)

衛星通信車及びKu-SAT（衛星小型画像伝送装置）は、衛星通信回線を介して災害現場の映像や音声を送信することが可能である。また、電話回線を確保して災害現場の状況を連絡することができる。

衛星通信車は車両搭載によるもので長期的な運用に強く、Ku-SAT は可搬型であることから、車両が乗り入れできない箇所等でも活用できる。

(機器仕様)

周波数帯	14/12GHz帯
伝送速度	384 k ~2Mbpsより選択
機能	映像、音声通信
通信方法	衛星通信回線を介して、移動局と基地局が通信 (アンテナを南東方向に向ける)
無線資格	衛星通信車・Ku-SAT：不要 固定局：陸上特殊無線技士1級



【参考】斜面崩壊被災箇所 位置図

